

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

記入年月日:令和 6年 4月 12日

|          |    | チェック項目  | はい | いいえ | 工夫している点、課題や改善すべき点など                                     |
|----------|----|---|----|-----|---|
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  |    | ○   | 人数とスペースが適切でないことがある                                      |
|          | 2  | 職員の配置数は適切であるか   | ○  |     | 適切である   |
|          | 3  | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           |    | ○   | ある程度の段差はなくしてある  |
| 業務改善     | 4  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか                | ○  |     | スタッフ同士で子どもなどの話を情報共有し、支援に努めている                           |
|          | 5  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | ○  |     | 評価表を基に会議等で話し合い改善に繋げている                                  |
|          | 6  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | ○  |     | 公開する  |
|          | 7  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | ○  |     |   |
|          | 8  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | ○  |     | 行けそうな研修があれば参加している<br>月1回は最低でもスタッフ会議を行っている               |
| 適切な支援の提供 | 9  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○  |     | 各相談員さんや保護者に情報を頂き支援計画に役立てている                             |
|          | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                 | ○  |     | している  |
|          | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | ○  |     | 会議の中でスタッフで案を出し合って決めている                                  |
|          | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | ○  |     | 固定してしまう事は多々あるが活動の内容に変化があるようにはできるだけ配慮している                |
|          | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         |    | ○   | 色んな経験、体験が出来るようには考えているがきめ細やかまではいかない                      |
|          | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか            | ○  |     | その時の状況によって計画を継続、変更している                                  |
|          | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか             |    | ○   | 活動について大まかには決めているが子どもの状況などによって変更したりもするので役割分担が出来ているとは言えない |
|          | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか        | ○  |     | その日の事はグループラインや口頭で話をしている                                 |
|          | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                    |    | ○   | 子どもの事に関しては記録ノートに書いてはいるが徹底となるとそうとも言えない                   |
|          | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                  | ○  |     | 定期的なモニタリングを行いサービス内容の継続、変更を行っている                         |

|    |   |   |                      |
|----|---|---|----------------------|
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ<br>合わせて支援を行っているか | ○ | 活動は組み合わせている(運動、体感など) |
|----|---|---|----------------------|

|              |  |  |   |  |  |
|--------------|--|--|---|--|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 20   | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | ○ |  | その時に応じて管理者、自発管が参加している                        |
|              | 21   | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | ○ |  | なるべく早めに情報を得るようには心がけている<br>わからない時は学校への確認をしている |
|              | 22   | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             | ○ |  | 医療的ケアが必要な子が現在いない                             |
|              | 23   | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | ○ |  | 保育所など連携が取れていない                               |
|              | 24   | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     | ○ |  | 保護者とは話はする事もあるが移行先には連絡したりしていない                |
|              | 25   | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | ○ |  | 最近、療育部会など参加出来ない事が多い<br>今後は参加していく             |
|              | 26   | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか                                 | ○ |  | 障害のない子との交流はないので<br>交流機会を設けたい                 |
|              | 27   | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか   | ○ |  | 参加していないわけではないが積極的に参加はできていない                  |
|              | 28   | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | ○ |  | 送迎時などに保護者には様子や今後の支援方法を<br>伝え情報、支援方法の共有を図っている |
| 29           | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | ○  |   |  |  |
| 保護者への説明責任等   | 30   | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                      | ○ |  | 変更等ある場合には保護者に説明等は行っている                       |
|              | 31   | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                              | ○ |  | 送迎時や電話等で、相談があるときその都度対応している                   |
|              | 32   | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                          | ○ |  |  |
|              | 33   | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか    | ○ |  | 何か問題がある時にはスタッフや管理者が対応にあたっている                 |
|              | 34   | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                      | ○ |  | 活動の内容によって保護者等にお知らせを配布している                    |
|              | 35   | 個人情報に十分注意しているか   | ○ |  | 注意している                                       |
|              | 36   | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか                                  | ○ |  | 個別対応で意思表示など対応、取り組んでいる                        |
|              | 37   | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか                                    | ○ |  | 他の事業所と合同で行う行事はあるが地域住民とはない                    |

|         |    |   |   |   |                       |
|---------|----|---|---|---|-----------------------|
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | ○ |   | 書面にて                  |
|         | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | ○ |   | 活動に加え避難経路の確認等を実施している  |
|         | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   |   | ○ | 研修まではいかないが会議等で話をしている  |
|         | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか |   | ○ |                       |
|         | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | ○ |   | 各アレルギーをスタッフみんなで共有している |
|         | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  |   | ○ | ヒヤリハット事例集までは作成していない   |





